

ARTS for HOPE 活動報告書

2017年8月3日～8月5日



①8月3日／熊本県熊本市 熊本大学医学部附属病院 Wonder Art Production主催
「Happy Doll Project」の実施

熊本大学医学部附属病院でハッピードールプロジェクトを開催しました。1年ぶりの再訪。長期入院の子どもたちも多く、昨年参加してくれた親子との再会もありました。「楽しかった！」「子どもの笑顔が見れて何より嬉しかった…！」今回もたくさんの笑顔が生まれたハッピードールの時間となりました。





病室から出ることが出来ない子どもたちの個室も訪問。ベッドの上で願いを込めて作品をつくるお母さん…、つくりたい気持ちは溢れるのに、身体が思うようにならず、作品が完成に至らず涙する女の子もいました。近いうちに完成しますように…。



展示のため作品とは少しの間はなればなれに…。思わず涙が流れます。願いを込めて、思いを込めて、一生懸命つくった初めてのハッピードール。その涙に、誕生したばかりのハッピードールが、いかに大切な存在であるかが伝わってきました。





子どもたちの笑顔は、闘病を支えるご家族にとって、なにもものにも代えがたいもの。たくさんの喜びの声をいただきました。

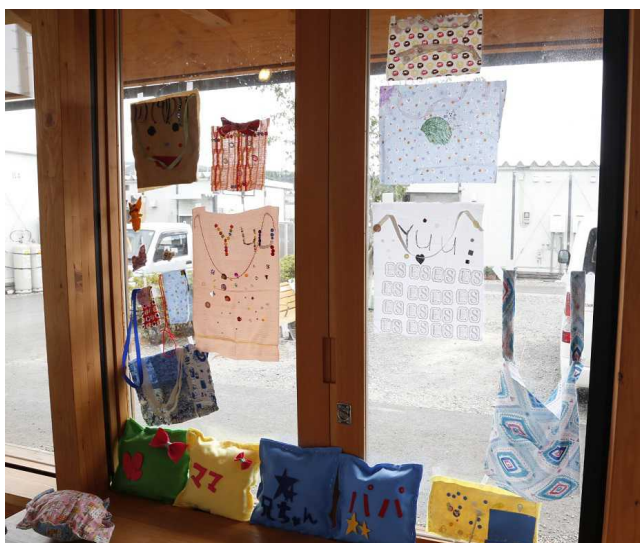


②8月4日／熊本県西原村 小森団地
「Happy Doll Project」&「Happy Painting Project」の実施

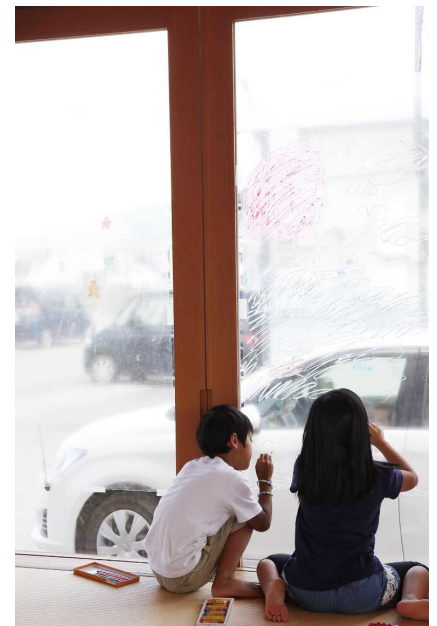


「今度はいつくると?」「夏休みかな。」前回訪問した際の子どもたちと約束を果たすべく、小森団地を再訪しました。3度目のハッピードールで子どもたちがつくったのは、クッションやエプロン、バックや布団!など、仮設住宅で使える実用的なもの。東北や熊本の避難所で、自然と枕を作り始めた子どもたちを思い出しました。ご高齢のおじいさまの嬉しい参加も。最後は虹の下で記念撮影。突然現れたプレゼントに子どもたちも大はしゃぎでした!





午前中のハッピードールのプログラムで生まれた子どもたちの作品展。家族ひとりひとりへプレゼントしたいと、思いがぎっしり詰まったクッションをつくった子もいました。



午後は集会所のガラスに絵を描き、フェイスペインティングを楽しみました。「今度はいつくると?」「明日?それとも来月?」いつも心待ちにしてくれている子どもたちと、つくることを通して、ゆっくりじっくり過ごした1日となりました。



③8月5日／熊本県熊本市 城南児童館
「Happy Doll Project」の実施

熊本市の城南児童館からご要望をいただき、館の夏祭りでハッピードールプロジェクトを開催しました。今回で3回目。毎回楽しみに参加してくれる親子もあり、大盛況となりました！それぞれに創意あふれるとっても素敵なハッピードールが完成し、「皆さん、本当に楽しかったと言って帰られました！」と、児童館の職員さんからも嬉しい感動をいただきました。中には、今年3月に蔦屋書店熊本三年坂で開催した展覧会に来場してくれた親子もあり、嬉しい再会も果たすことが出来ました！







「もうお会いできないと思っていたのに、またお会いできて本当に感激しました。こんな風に思ったださることが何より嬉しくて、ありがたくて…。」と涙ながらに伝えてくれたお母さん。

奇跡のような感動の再会も！5年前、愛媛の病院でハッピードールに参加したお母さんが、ご実家のある熊本へ帰省中、ご友人とともにサポーターとして駆けつけてくれました！



④8月5日／熊本県益城町 木山仮設団地
「Happy Doll Project」の実施

再訪の約束をしていた木山仮設で3回目のハッピードールを開催しました。何を作ろうか考えてずっと待っていてくれた女の子は開始時間に飛んでやって来ました！避難所で出会い、その後何度もハッピードールに参加している女の子は、今回も隣の仮設住宅から遊びに来て、途中お家の用事で帰ることになると「やだやだ、もつつくりたいー！」と泣き叫びながら出ていきました。前回参加したことをすっかり忘れてしまったおばあちゃんは、作品が完成すると表情をばーっと明るくさせ、元気な笑顔で帰って行きました。今回も、つくることの力、つくることでつながる力の素晴らしさを、感じたプログラムとなりました。



兵庫からボランティアに来ていた高校生も「ハッピードールを学びたい」と見学、参加しました。



